

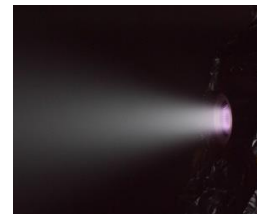
株式会社Pale Blue

1. 会社状況

(本社)所在地	〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6 610号室		代表者名	浅川 純	
電話/FAX番号	04-7136-4942		URL	https://www.pale-blue.co.jp/	
設立年月	2020年 4月		資本金(百万円)	2	
売上高(百万円)	非公開		従業員(名)	4	
事業内容	水を推進剤とした小型宇宙推進機及の研究開発				
主要製品	小型衛星用推進機(水レジストジェットスラスタ、水イオンスラスタ)				
東葛テクノプラザ 連絡先	役職名	代表取締役	氏名	浅川 純	電話番号
	E-mail	asakawa@pale-blue.co.jp	入居室	610	

2. 東葛テクノプラザにおける研究・事業開発概要

小型水推進機を軸とした宇宙空間におけるモビリティを提供する。水蒸気式エンジン・水プラズマ式エンジン・姿勢制御アルゴリズムといった技術を小型衛星ユーザーに販売提供し、衛星利用による新たな価値を創造する。



3. コア技術(保有技術等)

水を推進剤とした2種類の小型水推進機(水蒸気式・水プラズマ式)を提供する。多方向に推進力を出したいときは水蒸気式エンジン、大きな軌道変更をしたいときは水プラズマ式エンジンを用いる。常温常圧で液体貯蔵可能であり、且つ安全無毒で取扱い性のよい水を推進剤として用いることで圧倒的な小型化・低コスト化が実現されている。水蒸気式エンジンは、既に製品相当のものが完成済みであり、2019年には小型衛星に搭載して宇宙に打上げ済み、2021年には2機の小型衛星に搭載され打上げ予定である。水プラズマ式エンジンについては、プロトタイプを構築し、地上作動に世界で初めて成功している。

水を推進剤として用いている点、及び水蒸気式と水プラズマ式の2種類のエンジンを保有している点がコア技術である。安全無毒な水を推進剤として用いることで、これまで実現不可能であった、国際宇宙ステーション等の有人宇宙施設へのエンジン持込みが可能となる。同じ推進剤を用いて、多方向に推進力を生む水蒸気式エンジンと、軌道変更能力の高いプラズマ式エンジンの両方を持つことで、宇宙で必要な推進要求を全て満たすことが可能になる。

4. 事業展開

複数台の小型衛星による宇宙利用を進める事業会社・政府あるいは、小型衛星の主製造を行う企業が顧客となる。地球観測・通信網用の小型衛星は今後累計で1万機以上打上げられる予定があり、年率10%以上での成長が予測される、この分野の企業が販売ターゲットとなる。

東京大学小泉研究室と共同研究契約を締結し、水推進機の事業展開を目指す。東京大学が保有する真空チャンバー等の大型試験装置を利用することで、水推進機の性能評価試験等を実施する。



特記事項

【認定・受賞】

平成26年度東京大学総長賞 課外活動部門